

～正の数と負の数のたし算～ めあて: 符号に注意して、ていねいに計算できる

※たし算は下の2パターンに分かれる

同じ符号の場合: (正の数)+(正の数), (負の数)+(負の数) ⇒ 同じ
符号 (絶対値のたし算)

異なる符号の場合: (正の数)+(負の数), (負の数)+(正の数) ⇒ 絶対値の
大きい方の
符号 (絶対値のひき算)

～たしかめよう!～

【例1】 $(-3)+(-4)$ の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} (-3)+(-4) &= [-] (3+4) \\ &= [-7] \end{aligned}$$

教科書p.26 例1を見よう

同じ符号の数のたし算だから、2数と同じ符号(ここでは-)をつけて、絶対値(ここでは3と4)のたし算をすればいい。

【例2】 $(+5)+(-7)$ の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} (+5)+(-7) &= [-] (7-5) \\ &= [-2] \end{aligned}$$

教科書p.26 例2を見よう

異なる符号の数のたし算だから、2数の絶対値の大きい方の符号(ここでは-)をつけて、絶対値(ここでは7と5)のひき算をすればいい。

～やってみよう!!～

【問1】 $(-2)+(+6)$ の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} (-2)+(+6) &= [-] (2+6) \\ &= [-8] \end{aligned}$$

【問2】 $(+4)+(-8)$ の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} (+4)+(-8) &= [-] (8-4) \\ &= [-4] \end{aligned}$$

～といてみよう!～

① 次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} (1) \quad (-5)+(-2) &= - (5+2) \\ &= -7 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad (-4)+(+9) &= + (9-4) \\ &= +5 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad (-7)+(+6) &= - (7-6) \\ &= -1 \end{aligned}$$

$$(4) \quad (+10)+(-10) = 0$$

$$\begin{aligned} (5) \quad (-1.4)+(-3.1) &= - (1.4+3.1) \\ &= -4.5 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (6) \quad \left(-\frac{1}{2}\right)+\left(+\frac{3}{4}\right) &= \left(-\frac{2}{4}\right)+\left(+\frac{3}{4}\right) \\ &= +\left(\frac{3}{4}-\frac{2}{4}\right) \\ &= +\frac{1}{4} \end{aligned}$$

～ふりかえり・質問コーナー～

～問題集をやってみよう!～

p.